



2020. 5. 1

新年度の生活がスタートして1か月が経ちました。子どもたちも新しい環境に少しずつ慣れてきて、笑顔が見られるようになり落ち着いて過ごせるようになりました。時折、思い出して涙の出る姿もありますが、少しずつ一人一人のペースで慣れていってくれたらと思います。

子どもたちの成長を保護者の皆様と共に見守っていきたいと思いますので、何かありましたらいつでも声をかけてください。



## 子どものようす

### ひよこぐみ(0歳児)

登園時は保護者と離れるのが寂しくて涙が出ていましたが、抱っこしていると落ち着いてきて、玩具に目を向けて遊び出せるようになりました。手にした玩具を保育者に差し出して渡してくれたり、ハイハイで移動して棚につかまり立ち上がったりの姿もあります。トコトコと少しずつ歩く姿も見られ、「アアア…」と声も聞かれるようになりました。

### いすぐみ(1歳児)

室内や園庭のいろいろな場所へ出かけていき気になるものを見つけると、触ったり取り出したりと探索を楽しんでいます。歌の絵本に合わせて歌詞を真似して口ずさんでいたり、自分でめぐりながら喃語を発したりして一人読みも楽しんでいる姿もあります。

また、容器に入れ集めた食べ物玩具をスプーンですくい上げて食べる真似をしたり、手で引っ張って半分になると“わあっ”とうれしそうな表情を見せたりしながら遊んでいます。

### うさぎぐみ(2歳児)

おしゃべりが上手にでき、動きもとっても活発な子どもたちです。保育者にままごとのご飯を運んできてくれ、やりとりすることを喜んでいきます。ブロック遊びでははめたりつなげたりしながら手先を使ってイメージしたものを作り遊んでいます。また、友だちと一緒に遊ぶことを喜んで関わり合いも見られています。

天候の良い日は戸外に出かけて遊んでいます。砂場では容器に砂を入れたり、型抜きした形を触ったりと砂の感触を楽しんで遊んでいます。また、園周辺へ散歩に出かけていき、公民館の花壇に咲いているいろいろな色の花を見たり、地域の方と出会うと、「行ってきまーす」と元気よく挨拶ができたりする姿がありました。



- ・天候の良い日には、園庭で体を十分に動かして遊びたいと思います。
- ・一人一人の好きな遊びをじっくりと楽しみたいと思います。

